

①都道府県・市区町村名	群馬県	②補助事業の種類 (どちらかに「○」)	I	地域の文化遺産次世代継承事業
			II	世界文化遺産活性化事業
③実施計画の名称	世界文化遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」を活かした地域活性化事業実施計画			
④実施計画期間	平成28年4月～平成29年3月			
⑤過去の補助事業実績				
平成23年度文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業			0千円	
平成24年度文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業			4,999千円	
平成25年度文化遺産を活かした地域活性化事業			5,278千円	
平成26年度文化遺産を活かした地域活性化事業			24,061千円	
平成27年度文化遺産を活かした地域活性化事業			23,256千円	
⑥計画の実施状況(概要)				
※平成28年度までに実施した計画の実施状況を記載してください。				
●平成24年度				
1. 地域の文化遺産情報発信、人材育成				
(1) 「ぐんま絹遺産」に関する総合的な普及啓発資料・映像作成 (シルクカントリーぐんま連絡協議会) ぐんま絹遺産ガイドブック製作(20,000部)、ぐんま絹遺産紹介映像制作(第2回登録分)、 ぐんま絹遺産ホームページ新規ページ制作				
2. 地域の文化遺産普及啓発				
(2) 「ぐんま絹遺産」普及啓発モデルイベント開催 (シルクカントリーぐんま連絡協議会) 講演・シンポジウム、スタディーバスツアー、俳句ラリー等(諏訪神社(藤岡市)、高山社跡、藤岡市周辺ぐんま絹遺産等)				
●平成25年度				
1. 地域の文化遺産情報発信、人材育成				
(1) 「ぐんま絹遺産」に関する総合的な普及啓発資料・映像作成 (シルクカントリーぐんま連絡協議会) ぐんま絹遺産ガイドブック製作(30,000部)、ぐんま絹遺産紹介映像制作(第3回登録分)				
2. 地域の文化遺産普及啓発				
(2) 「ぐんま絹遺産」普及啓発モデルイベント開催 (シルクカントリーぐんま連絡協議会) 講演・シンポジウム、スタディーバスツアー、絵手紙教室等(群馬県庁(前橋市)、「富岡製糸場と絹産業遺産群」と周辺ぐんま絹遺産等)				
●平成26年度				
1. 地域の文化遺産情報発信、人材育成				
(1) 「ぐんま絹遺産」に関する総合的な普及啓発資料・映像作成				

(群馬歴史文化遺産発掘・活用・発信実行委員会)

ぐんま絹遺産ガイドブック製作(40,000部製作)、ぐんま絹遺産紹介映像制作(第4回登録分制作)

2. 地域の文化遺産普及啓発

(2) 「ぐんま絹遺産」普及啓発モデルイベント開催

(シルクカントリー群馬プロジェクト実行委員会)

講演・シンポジウム、絹の国のお宝特別展等(富岡製糸場等)

(3) 世界遺産を舞台にした群馬伝統芸能祭開催

(世界遺産を活かした群馬文化遺産発信実行委員会)

県内の絹産業ゆかりの伝統芸能や代表的な伝統芸能等の上演(富岡市、伊勢崎市)

●平成27年度

1. 世界文化遺産情報発信、人材育成

(1) 「富岡製糸場と絹産業遺産群」に関する総合的な普及啓発資料作成

(シルクカントリーぐんま連絡協議会)

世界遺産ブックレット外国語版製作(中国語簡体字13,000部・中国語繁体字10,000部・フランス語10,000部・イタリア語10,000部製作)、世界遺産ポスター外国語版製作(英語700部・中国語簡体字200部・中国語繁体字200部・フランス語200部・イタリア語200部製作)

(2) 「富岡製糸場と絹産業遺産群」に関するガイド・解説員スキルアップ研修

(シルクカントリーぐんま連絡協議会)

県内ガイド・解説員団体等構成員への講習等(富岡公民館(富岡市)、藤岡歴史館(藤岡市))

2. 世界文化遺産普及啓発

(3) 世界遺産物語

(シルクカントリーぐんま連絡協議会)

世界遺産周辺の関連絹遺産無料解説会・特別公開、モニターツアー「世界遺産物語」(田島弥平旧宅(伊勢崎市)、高山社跡(藤岡市)、荒船風穴(下仁田町)、及び世界遺産構成4資産周辺の関連絹遺産)

(4) 世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」展

(シルクカントリーぐんま連絡協議会)

世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」展開催、学校キャラバンへの成果の活用(群馬県庁(前橋市)、イオンモール高崎(高崎市)、県内小中高校)

(5) アジア産業遺産シンポジウム

(シルクカントリーぐんま連絡協議会)

「富岡製糸場と絹産業遺産群」とアジアの産業遺産をテーマにした国際シンポジウム(富岡製糸場(富岡市))

(6) 絹の国サミット

(シルクカントリー群馬プロジェクト実行委員会)

作文・論文公募、表彰兼発表会、県外関連地域事例発表、パネルディスカッション、県外発表地域・県内関連地域PRブース設置（富岡製糸場（富岡市））

3. 世界文化遺産調査研究

(7) 「富岡製糸場と絹産業遺産群」調査研究

（シルクカントリーぐんま連絡協議会）

富岡製糸場関連（富岡製糸場に関する聞き取り調査）、田島弥平旧宅関連（田島信孝家（田島武平家）文献調査）

●平成28年度

2. 世界文化遺産普及啓発

(1) 絹の国サミット

（シルクカントリーぐんま連絡協議会）

絹の詩公募・表彰兼発表会、講演、パネルディスカッション、高山社跡に関連する資料等の展示（みかぼみらい館（藤岡市））

(2) 世界文化遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」価値PR活動

「富岡製糸場と絹産業遺産群」価値PR活動

世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の価値を紹介するパネル作成、「富岡製糸場と絹産業遺産群」展（2回 富岡製糸場東置繭所（富岡市））

⑦事業実施による効果等の検証・分析結果

※平成28年度までの計画の実施により得られた効果や実施以後の状況（人数、理解度、活用状況、人材育成などの指標に基づき、定量的・定性的な効果）を具体的に記載してください。

1. 地域の文化遺産情報発信、人材育成

- ・ぐんま絹遺産ガイドブックについては平成24～26年度に作成した計100,000部を県内外各地のイベント会場や施設等で配布した。映像については平成24～27年度に県内各地のイベント会場や施設等で上映したとともに、解説ガイド等の養成教材としても活用した。今後も引き続き有効に使用する。
- ・積極的な情報発信により、「ぐんま絹遺産」の登録件数は平成23年度の58件から、29年3月現在で97件まで増加した。価値が高いが未登録である絹遺産の登録促進のため、今後も引き続き積極的な情報発信が必要である。
- ・積極的な情報発信により、「ぐんま絹遺産」への来場者は増加しており、例えば富岡製糸場来場者数は平成23年度約23万1千人から28年度約74万5千人へと増加し、高山社跡では平成23年度約2千人から28年度約2万5百人へと増加した。
- ・価値が高いが未登録である絹遺産の登録促進のため、今後も引き続き積極的な情報発信が必要と考えられる。

2. 地域の文化遺産普及啓発

- ・平成24年度から26年度に、藤岡市周辺、群馬県庁周辺、富岡市周辺、伊勢崎市周辺において世界遺産登録やぐんま絹遺産等をテーマにしたモデルイベントや、ぐんま絹遺産を含む絹産業ゆかりの

伝統芸能等の上演を実施した。

- ・ぐんま絹遺産を活かしたモデルイベントや伝統芸能上演の成功により、地元新聞に合計で全2面～5面程度の特集記事が毎回掲載され、認知度が向上するとともに、同イベントにあわせて地元自治体や地域団体等による自主的なイベント等が実施された。開催後も「ぐんま絹遺産」を紹介する取り組みが行われるなど、活用が促進されている。
- ・ぐんま絹遺産を活かしたモデルイベントや伝統芸能上演の実施に参画した地域団体が協働したことで相互の連携が強化され、例えば県域で世界遺産やぐんま絹遺産の普及啓発に取り組む「富岡製糸場世界遺産伝道師協会」では、年間の活動延べ日数が平成23年度に199回であったものが、平成28年度に267回へと増加し、活動の幅を広げている。

3. 世界文化遺産情報発信、人材育成

- ・平成27年度に、外国語版のブックレットやポスターを製作し、イタリアのミラノ万博や中国、シンガポール等の海外のイベントへの活用や、在外公館、各地の国際交流協会等を通じた効果的な配布に取り組んだ。
- ・ガイド・解説員スキルアップ研修を実施し、ガイドスキルの向上や構成資産の最新情報等の講習を実施した。受講者は、講習内容を活かした構成資産のガイド解説を実施し、来場者の正しい理解、満足度の向上につながった。
- ・平成29年度以降は世界遺産登録効果の低下が予測されるため、よりいっそう積極的な情報発信に加えて、効果的な情報発信、来場者の満足度向上を戦略的に模索していくことが必要である。

4. 世界文化遺産普及啓発

- ・平成27年度に、「富岡製糸場と絹産業遺産群」とアジアの産業遺産をテーマにした国際シンポジウムを開催した。平成27、28年度に「絹の国サミット」と題して「富岡製糸場と絹産業遺産群」と関連の深い県外地域の事例発表とパネルディスカッション等を行い、世界の中での価値と、それを支える日本国内での価値の両面について理解を深める大きな契機とした。特に、28年度は、構成資産「高山社跡」にスポットを当て、高山社が各地の養蚕振興に果たした役割や、高山長五郎の精神などについて、理解を深めた。また、養蚕・製糸・織物の絹に関係する「絹の詩」の作品を小学校・中学校・高校・大学・一般から公募し、その優秀作品の表彰式を「絹の国サミット」で行い、「富岡製糸場と絹産業遺産群」をはじめとする絹文化が地域に根づいていることを認識する契機とした。
- ・平成28年度に「富岡製糸場と絹産業遺産群」価値PR活動として、価値を紹介するパネル作成、構成4資産の価値を総合的に紹介する企画展を開催した。
- ・「富岡製糸場と絹産業遺産群」展を富岡製糸場東置繭所で実施したことにより、全国各地から富岡製糸場に来場する方に対し、「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産としての価値や富岡製糸場以外の3資産の紹介をすることができた。群馬県外からの来場者は、富岡製糸場以外の3資産を知らなかったり、「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産としての価値を正しく理解していなかったりする方も多く、正しい情報発信を行うことができた。また、来場者が他の3資産を訪問する機会を与えることができた。
- ・価値PR資材のパネルを作成し、主に次のとおり活用した。
 - ①来庁者が見込まれる群馬県地域機関5箇所での長期展示

②世界遺産構成4資産の地元市町へ貸出、構成資産等での長期展示等

③2月に構成資産の富岡製糸場で19日間企画展を開催し、パネルを展示した。

④子ども向けの学校キャラバンで使用

⑤集客施設等でのイベントに活用

- ・平成29年度以降は世界遺産登録効果の低下が予測されるため、引き続き、大きな視点から考える取り組みを通じた理解促進の取り組みや、価値を活字ではなく直接語りかけることができるPR活動や解説付きの展示イベント等の幅を広げていくことが必要である。

5. 世界文化遺産調査研究

(シルクカントリーぐんま連絡協議会)

- ・平成27年度に「富岡製糸場と絹産業遺産群」の調査研究を実施したことにより、富岡製糸場の操業時の様子や富岡製糸場に関わった人々の活動が明らかになったほか、田島弥平の本家である田島武平家に残る養蚕に関する資料を整理したことで、田島弥平旧宅を含む島村地区における養蚕製造の全体像を把握するための足がかりを作ることができた。
- ・絹産業は、年々産業の規模が縮小しているため、何もしなければ記録もなくなってしまう。今後も調査研究により過去の状況などを明らかにする必要がある。

【平成28年度に設定した成果指標・数値目標】

(1) 世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の4つの構成資産への来場者数

- ・計画策定時の数値目標：平成28年4月～平成29年2月 1,000,000人
- ・実績：平成28年4月～平成29年2月 793,005人
- ・達成率：79.3%

(2) 世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」ホームページのアクセス数

- ・計画策定時の数値目標：平成28年4月～平成29年2月 170,000件
- ・実績：平成28年4月～平成29年2月 119,598件
- ・達成率：70.4%

(3) 富岡製糸場世界遺産伝道師協会 年間PR活動日数

- ・計画策定時の数値目標：平成28年度 延べ200日
- ・実績：平成28年度 延べ267日
- ・達成率：133.5%

(4) 「ぐんま絹遺産」の登録件数

- ・計画策定時の数値目標：平成29年3月現在 97件
- ・実績：平成29年3月現在 97件
- ・達成率：100%

【その他定量的効果・指標等】

○「富岡製糸場と絹産業遺産群」企画展来場者アンケートの主要データ

- ・アンケートに回答した者の約95%は群馬県外在住者であり、約30%の人は関東地方以外在住である。また、回答者の約90%が富岡製糸場以外の3資産を訪れたことがなく、3資産の認知度は低いと考え

れる。世界遺産4資産のうち、来場者の最も多い富岡製糸場で、他の3資産を含めた4資産で世界遺産としての価値を認められたと紹介する企画展を実施したことは意義のあることだったと考えられる。

「企画展は楽しかった」 38%

「企画展で知らなかったことが理解できた」 60%

- 「絹の国ぐんまにふれる～世界遺産・日本遺産・ぐんま絹遺産～」来場者アンケートの主要データ
- ・アンケートに回答した者の約90%は群馬県外在住者であり、約30%の人は関東地方以外在住である。回答者の約85%が富岡製糸場以外の3資産を訪れたことがない。9月の企画展に引き続き、世界遺産4資産のうち、来場者の最も多い富岡製糸場で、他の3資産を含めた4資産で世界遺産としての価値を認められたと紹介する企画展を実施したことは意義のあることだったと考えられる。

「企画展は楽しかった」 45%

「企画展で知らなかったことを理解できた」 53%

○学校キャラバン 実施件数

- ・平成28年度 26校 参加者1,201人
- ・参考 平成27年度 18校 1,586人
- 平成23年度 4校 220人

○絹文化継承プロジェクト（群馬県実施事業）参加校数

- ・平成28年度 小学校45校
- ・参考 平成27年度 小学校44校、中学校6校

※27年度の新規事業、平成28年度については中学校向けは実施なし。